

ぶらり らいぶらりい

～図書室にはこんな本があります～

No. 261



*利用者からの質問をもとに昭和館図書室の資料をご紹介します。
【書名の後の () の数字は (請求記号 保管場所 資料番号) です。】

問) 昭和時代の七五三がどのような様子だったのか知りたい。

答) 検索端末でキーワード検索をしてみましょう。

なんでも検索 ⇒ 七五三 ⇒ 302 件ヒット

件数が多いので、開架にある資料に絞ってみましょう。

場所: 開架 ⇒ 20 件ヒット

『「できごと」と「暮らし」から知る戦争の46か月』(210.75/033 開架児童書 060007416) 1943年11月の項目に「七五三を普段着でお祝い」

写真など実際の様子がわかる資料に絞りたい場合は、ことばに「写真」と追加して、写真集などから探す方法もあります。

上部にある 絞り込み検索 ⇒ ことばで絞り込む ⇒ 写真 ⇒ 9 件ヒット

『写真で見る東京の激変』(213.6/082 開架一般 000047692) 昭和33年(1958) 明治神宮の七五三の写真あり。

『昭和の記念写真』(216.4/Ko13 開架写真集 000058116) 昭和36年(1961) 七五三参りの写真あり。

昭和時代の出版物から知りたいときは、当時の世相を反映している雑誌に絞って検索する方法もあります。トップページに戻って雑誌から検索してみましょう。

雑誌 ⇒ ことばから探す ⇒ 七五三 ⇒ 114 件ヒット

出版年月順に並び替えると、見たい年代の資料の有無がわかり、選択しやすくなります。上部にある「並べ替え」で「出版年月順」を選択してみましょう。

『服装文化 第6巻第12号(昭和18年12月)』(593/F84/6-12 閉架雑誌100019084)

昭和十八年度七五三祝着調査報告(町田菊之助)。当時の晴れ着姿の写真あり。

図書室には、書棚に並んでいる図書以外にもたくさんあります。

検索端末を使って、読みたい本を探してみてください。

操作方法等、カウンター職員までお気軽にお問い合わせください。



代用品でコーヒータイム



日ごとに寒さが増す季節になり、仕事や勉強、家事の合間にホットコーヒーを飲んでひと息つくという方も多いことでしょう。

現代では多くの人々に親しまれているコーヒーですが、幕末に輸入が始まってから明治時代の終わり頃までは、上流階級の人々や文化人が口にする高級飲料でした。大正時代から昭和の初めにかけて、全国の都市部を中心に喫茶店が広がりを見せると、コーヒーを楽しむ人々も徐々に増え、娯楽飲料として一般に普及していきます。

昭和12年(1937)に日中戦争が始まると、戦時体制の下、輸入規制が行われ、国内でのコーヒーの流通量も次第に減少していきます。喫茶店では、コーヒー豆の代用品として百合根やトウモロコシ、大豆などを配合したコーヒーが提供されるようになり、婦人雑誌でも代用コーヒーの作り方が紹介されました。

栄養コーヒー

からす麦三、黒豆一の割合で、少し黒目によく炒って煎じますと、香ばしい代用コーヒーができます。香料でも滴すと、申分ありません。コーヒーのように興奮剤を含みませんから、子供にも安心して与えられ、栄養が多いので誰方にもお奨めしたい飲物です。(磯野百合子氏)

出典：「代用食品の使い方実験集」『主婦之友 第23巻第12号(昭和14年12月)』

※旧漢字を新漢字に、旧仮名遣いを新仮名遣いに改めました。

コーヒー不足は日に日に深刻になり、太平洋戦争開戦直前の昭和16年(1941)9月には、農林省から「代用珈琲統制要綱」が告示されます。以後、国内に流通するコーヒーは、この要綱に基づいた規定に従って製造された代用コーヒーのみとなり、使用される代用品の種類により1~4級、混合の割合から1~3号の規格が定められていたことから、「規格コーヒー」と呼ばれました。昭和19年(1944)にコーヒーの輸入が完全に途絶えると、代用コーヒーも姿を消し、代わりに昆布茶を提供する喫茶店もあったようです。

参考文献：『日本コーヒー史 上巻』(619/Z3/1 地下書庫和図書 000048478)

『甘辛の間食文化 「食」の昭和史 10』(383.8/Sh96/10 閉架一般 000063436)

『主婦之友 第23巻第12号(昭和14年12月)』(051/Sh99/23-12 閉架雑誌 100021226)

☕ぶらりらいぶらりい No.139 うら面「コーヒーに見る戦中戦後」でも、コーヒーに関するトピックを紹介しています。昭和館ホームページ「『ぶらりらいぶらりい』バックナンバー」のページからご覧いただけます。

ぶらりらいぶらりい ~図書室にはこんな本があります~ NO.261

2022年11月20日 発行/ 編集・発行 昭和館 図書室 〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1